

しょう 障がいのある方等 ねが に関するアンケートのお願い

れいわ ねん がつ
令和7年10月

たじみしから、アンケートのお願いをします。多治見市が 障がいのある方の福祉に関する計画をつくるにあたって、このアンケートを参考にさせていただきます。このアンケートは、多治見市にお住まいで、障がいのある方、身体的・精神的理由により日常生活に支障を感じている方を対象としています。

かいとう おなまえはいりません。回答内容については秘密を厳守し、他の方に知られることはありません。どうぞ、ご協力をお願いします。

●お答えになるときの注意点●

- 1 アンケートの中で「あなた」とは、障がい等により生活に支障のある方ご本人のことです。
- 2 このアンケートは、ご負担にならない範囲でご本人がお答えください。ご本人が答えられない場合は、ご本人の介助をする方がお答えください。
- 3 ご本人がお子様の場合は、保護者の方等の考えをお答えください。
- 4 令和7年10月1日現在の状況でお答えください。
- 5 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。
場合によっては、数字やご意見をお書きいただくものもあります。
- 6 インターネットでご回答いただくことも可能です。右記の二次元コードからWebサイトにアクセスし、ご回答ください。インターネットでご回答いただいた方は、本アンケート用紙での回答は不要です。
- 7 このアンケートには、視覚に障がいのある方にご回答いただけるように「音声コード」を付けています。専用アプリ「uni-voice」をダウンロードして読み取ると、音声で内容を読み上げます。なお、回答は、ご家族など代理の方にご記入いただき、ご返送ください。
- 8 ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にこのアンケート用紙を入れて

れいわ ねん がつ 12 月 1 日（月曜日）までに

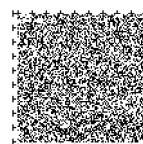
おく お送りください。（切手をはる必要はありません。）

◆問い合わせ先◆

たじみしやくしよ しみんふくし ぶ ふくし か ふくしそむ
多治見市役所 市民福祉部 福祉課 福祉総務グループ

ちよくつうでんわ 直 通 電 話 0572-23-5812 ファクス FAX 0572-24-1621

メール fukusi2@city.tajimi.lg.jp



問1 このアンケートに、お答えいただくのはどなたですか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 本人 (自分自身) | 2. 本人が回答するが、家族も同席 |
| 3. 家族 (本人も同席して) | 4. 家族 (本人が同席せず) |
| 5. 子どもについて、保護者が回答 | 6. その他 () |

◆ご本人について、お聞きします。

問2 あなたの性別はどちらですか。(1つだけ○)

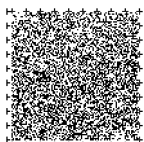
- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答したくない |
|-------|-------|------------|

問3 あなたの年齢はおいくつですか。

満 () 歳 (令和7年10月1日現在でお答えください。)

問4 障がいについてお聞きします。あなたは次のうち、どの手帳をお持ちですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------|--------------|------|
| 1. 身体障害者手帳1級 | 2. 身体障害者手帳2級 | ⇒問5へ |
| 3. 身体障害者手帳3級 | 4. 身体障害者手帳4級 | |
| 5. 身体障害者手帳5級 | 6. 身体障害者手帳6級 | |
| 7. 療育手帳A | 8. 療育手帳A1 | ⇒問6へ |
| 9. 療育手帳A2 | 10. 療育手帳B1 | |
| 11. 療育手帳B2 | | |
| 12. 精神障害者保健福祉手帳1級 | | ⇒問7へ |
| 13. 精神障害者保健福祉手帳2級 | | |
| 14. 精神障害者保健福祉手帳3級 | | |
| 15. 手帳を持っていない | ⇒問8へ | |



問5 問4で「1.」～「6.」に○をつけた、身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。

問5-1 身体障がいとは次のうちどれですか。2つ以上障がいのある方は、最も重いものはどれですか。（1つだけ○）

1. 視覚障がい ⇒問5-2へ

2. 聴覚・平衡機能障がい

3. 音声、言語、そしゃく機能障がい

⇒問5-3へ

4. 上肢障がい

5. 下肢障がい

6. 体幹機能障がい

7. 内部障がい（心臓、腎臓、呼吸器、膀胱・直腸、小腸、HIV免疫の機能障がい、肝臓）

問5-2 問5-1で「1. 視覚障がい」に○をつけた方にお聞きします。あなたは点字が読めますか。また、必要であると思いますか。（1つだけ○）

1. 読めるし必要である

2. 読めるが不必要

3. 読めないが必要である

4. 読めないし不必要

問5-3 問5-1で「2. 聴覚・平衡機能障がい」、「3. 音声、言語、そしゃく機能障がい」に○をつけた方にお聞きします。あなたは、日常的にどのようなコミュニケーション手段を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 筆談（要約筆記）

2. 手話（手話通訳）

3. 口話（読話）

4. 補聴器や人工内耳など

5. コミュニケーション支援アプリ

6. その他（ ）

問6 問4で「7.」～「11.」に○をつけた、療育手帳をお持ちの方にお聞きします。知的障がいのほかにある障がいや疾病は次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. てんかん

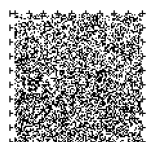
2. ダウン症

3. 脳性マヒ

4. 発達障がい（自閉スペクトラム症、学習障がい、A D H D など）

5. その他（ ）

6. なし



問7 問4で「12.」～「14.」に○をつけた、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方にお聞きし

ます。主な病名は次のうちどれですか。（1つだけ○）

1. 統合失調症
2. 気分(感情)障害(そう病、そううつ病、うつ病など)
3. 非定型精神病(意識障害、情動障害など)
4. てんかん
5. 中毒精神病(アルコール依存症・精神病、覚せい剤依存症・精神病など)
6. 器質性精神障害(高次脳機能障害、老人性認知症など)
7. 発達障害(自閉スペクトラム症、学習障害、A D H D など)
8. その他の精神疾患 ()
9. わからない

問8 あなたの障害支援区分は、次のうちどれですか。（1つだけ○）

- | | | | | |
|--------|---------------|----------|--------|--------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 | 5. 区分5 |
| 6. 区分6 | 7. 非該当・受けていない | 8. わからない | | |

問9 あなたは発達障害の診断を受けていますか。（1つだけ○）

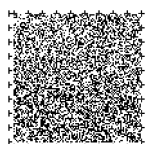
- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

◆お住まいについて、お聞きします。

問10 あなたは、どなたと暮らしていますか。（1つだけ○）

「1. 家族」に○をつけた方は、その家族の続柄について () 内のあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 家族
 ↳ 父親・母親・きょうだい・夫または妻(パートナー)・子ども・
 祖父・祖母・その他 ()
2. 家族以外
3. 一人
4. 福祉施設に入所
5. その他 ()



問11 あなたは、現在、どこで生活されていますか。（1つだけ○）

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（マンション） |
| 3. 公営賃貸住宅（市営・県営・公団など） | 4. 民間賃貸住宅 |
| 5. 会社の寮・社宅など | 6. グループホーム※ |
| 7. 入所型の福祉施設など（指定障害者支援施設など） | |
| 8. 病院（入院中） | 9. その他（ ） |

※グループホームとは相談・介護・日常生活上の援助を行う共同生活住居です。

問12 あなたを主に介助や手助けする人はどなたですか。（1つだけ○）

「1. 同居の家族」に○をつけた方は、その家族の続柄について（ ）内のあてはまるものをさらに1つ○をつけてください。

- | | |
|--|----------------|
| 1. 同居の家族
↳ 夫または妻（パートナー） ・ 親 ・ 子ども ・ 子どもの配偶者 ・
その他（ ） | |
| 2. 別居の家族・親族 | 3. 近所の人・ボランティア |
| 4. ホームヘルパー | 5. 施設・病院の職員 |
| 6. その他（ ） | |
| 7. 介助者はいない | 8. 介助者は必要ない |
- ⇒問14へ

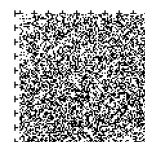
問13 問12で「1. 同居の家族」～「5. 施設・病院の職員」に○をつけた方にお聞きします。

問13-1 介助や手助けに必要な日数は1週間のうち何日ぐらいですか。（1つだけ○）

- | | | | |
|-------|------------|------------|---------|
| 1. 毎日 | 2. 週に4日～6日 | 3. 週に2日～3日 | 4. 週に1日 |
|-------|------------|------------|---------|

問13-2 問12で「1. 同居の家族」、「2. 別居の家族・親族」に○をつけた方にお聞きします。その方の年齢をお答えください。（1つだけ○）

- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳以上 |



問14 あなたは、将来どのような生活をされたいですか。（1つだけ○）

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 一人で暮らしたい | 2. 家族と暮らしたい |
| 3. グループホームで暮らしたい | 4. 今入所している施設で暮らしたい |
| 5. 今入所している施設とは別の施設で暮らしたい | |
| 6. わからない | 7. その他（ ） |

◆収入について、お聞きします。

問15 あなたの収入の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 仕事による収入 | 2. 年金（障害年金を含む） |
| 3. 手当（特別障害者手当など） | 4. 仕送り |
| | 5. 生活保護 |
| 6. その他（ ） | 7. 収入なし |

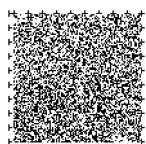
問16 あなたは、家族の生計中心者（最も収入の多い方）ですか。（1つだけ○）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 生計中心者である | 2. 生計中心者ではない |
|-------------|--------------|

◆相談状況について、お聞きします。

問17 相談先・相談内容についてお聞きします。あなた（または保護者の方）は、障がい福祉に関して、どこに相談をしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 市の相談窓口 | 2. 県の相談窓口 |
| 3. 国の相談窓口 | 4. 身体・知的障がい者相談員 |
| 5. 民生・児童委員 | 6. 障がい者団体 |
| 7. 福祉施設 | 8. 障害者相談支援事業所 |
| 9. 社会福祉協議会（総合福祉センターなど） | 10. 病院 |
| 11. 家族・友人など | 12. その他（ ） |
| 13. 相談したことがない ⇒ 問19へ | |



問18 問17で「1. 市の相談窓口」～「12. その他」に○をつけた方にお聞きします。相談をしたことがある方は、どのような内容の相談をしましたか。（あてはまるものすべてに○）

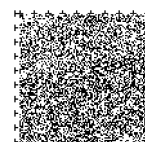
- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 生活についての相談 | 2. 仕事についての相談 |
| 3. 教育についての相談 | 4. 住宅についての相談 |
| 5. 福祉サービスの利用についての相談 | 6. 医療・障がいなどについての専門的な相談 |
| 7. 将来や老後についての相談 | 8. その他（ ） |

問19 今後、相談をするなら、どのようなところを利用したいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 市の相談窓口 | 2. 県の相談窓口 |
| 3. 国の相談窓口 | 4. 身体・知的障がい者相談員 |
| 5. 民生・児童委員 | 6. 障がい者団体 |
| 7. 福祉施設 | 8. 障害者相談支援事業所 |
| 9. 社会福祉協議会（総合福祉センターなど） | 10. 病院 |
| 11. 家族・友人など | 12. その他（ ） |
| 13. 相談する予定はない | |

問20 今後、どのような内容の相談をしたいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 生活についての相談 | 2. 仕事についての相談 |
| 3. 教育についての相談 | 4. 住宅についての相談 |
| 5. 福祉サービスの利用についての相談 | 6. 医療・障がいなどについての専門的な相談 |
| 7. 将来や老後についての相談 | |
| 8. その他（ ） | |
| 9. 相談は必要ない | |



◆ 障害福祉サービス等について、お聞きします。

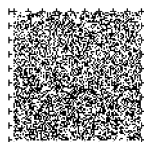
● 障害福祉サービス等の内容は次のとおりです。

＜訪問系サービス＞

居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で、入浴、排せつ、食事の介護などを行います。
重度訪問介護	重度の肢体不自由者等、常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的にを行います。
同行援護	視覚障がいにより移動が著しく困難な人に、外出に必要な情報の提供や移動の援護を行います。
行動援護	自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。
重度障害者等 包括支援	介護の必要性がとて高い人に、居宅介護など複数のサービスを包括的にを行います。

＜日中活動系サービス＞

生活介護	常に介護を必要とする人に、主に昼間の入浴、排せつ、食事の介護などを行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供します。
自立訓練 (機能訓練)	身体機能の維持・向上のために、必要な訓練を行います。
自立訓練 (生活訓練)	生活能力の維持・向上のために、必要な訓練を行います。
就労選択支援	障がい者本人が就労先・働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望、就労能力や適性等に合った選択を支援します。
就労移行支援	一般企業などへの就労を希望する人に、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
就労継続支援 (A型、B型)	一般企業などでの就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。



しゅうろうていちゃくしえん 就 労 定 着 支 援	しゅうろういこうしえん りょう へ いっぱんきぎょう しゅうろう ひと しゅうろう ともな 就 労 移 行 支 援 などの利用を経て一般企業などに就 労 した人に、就 労 に 伴 う せいかつめん かだい たいおう しえん おこな 生活面の課題に対応するための支援を 行 い ます。
りょうようかいご 療 養 介 護	いりょう じょうじかいご ひつよう ひと いりょうきかん きのうくんれん りょうようじょう かんり かんご 医 療 と 常 時 介 護 を 必 要 と する 人 に、医 療 機 関 で 機 能 訓 練、療 養 上 の 管 理、看 護、 かいごおよ にちじょうせいかつ せ わ おこな 介 護 及 び 日 常 生 活 の 世 話 を 行 い ます。
たんきにゅうしょ 短 期 入 所 (ショートステイ)	じたく かいご ひと びょうき ばあい たんきかん やかん ふく しせつ にゅうよく 自 宅 で 介 護 する 人 が 病 気 の 場 合 な ど に、短 期 間、夜 間 も 含 め 施 設 な ど で、入 浴、 はい しょくじ かいご おこな 排 せ つ、食 事 の 介 護 な ど を 行 い ます。

きょじゅうけい

< 居住系サービス >

じりつせいかつえんじょ 自 立 生 活 援 助	ひとりぐ じゅうきょ ほうもん せいかつじょうきょう かくにん じょげん おこな けいかくそうだん し えん 一 人 暮 ら しの 住 居 を 訪 問 し、生 活 状 況 の 確 認 や 助 言 を 行 い、計 画 相 談 支 援 じぎょうしょ いりょう き かん れんらくちょうせい おこな 事 業 所 や 医 療 機 関 と の 連 絡 調 整 を 行 い ます。
きょうどうせいかつえんじょ 共 同 生 活 援 助 (グループホーム)	やかん きゅうじつ きょうどうせいかつ おこな じゅうきょ そうだん にゅうよく はい しょくじ かいご 夜 間 や 休 日、共 同 生 活 を 行 う 住 居 で、相 談、入 浴、排 せ つ、食 事 の 介 護、 た にちじょうせいかつじょう えんじょ おこな そ の 他 の 日 常 生 活 上 の 援 助 を 行 い ます。
しせつにゅうしょしえん 施 設 入 所 支 援	しせつ にゅうしょ ひと やかん きゅうじつ にゅうよく はい しょくじ かいご 施 設 に 入 所 する 人 に、夜 間 や 休 日 に お い て、入 浴、排 せ つ、食 事 の 介 護 な ど おこな を 行 い ます。

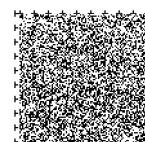
しょう

じどう

りょう

< 障がいのある児童が利用できるサービス >

じどうはったつしえん 児 童 発 達 支 援	みしゅうがく じどう たいしょう にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう しゅうだんせいかつ 未 就 学 の 児 童 を 対 象 に、日 常 生 活 に お け る 基 本 的 な 動 作 の 指 導、集 団 生 活 へ てきおうくんれん おこな の 適 応 訓 練 な ど を 行 い ます。
ほうかごとう 放 課 後 等 デイ サ ー ビ ス	がっこう じゅぎょうしゅうりょうご きゅうぎょうび しゅうがくじどう さい たいしょう せいかつのうりよく 学 校 の 授 業 終 了 後 や 休 業 日 に、就 学 児 童 (～18 歳 まで) を 対 象 に、生 活 能 力 こうじょう ひつよう くんれん しゃかい こうりゅう そくしん しえん おこな 向 上 の た め に 必 要 な 訓 練 や、社 会 と の 交 流 の 促 進 な ど の 支 援 を 行 い ます。
ほいくじょうほうちんしえん 保 育 所 等 訪 問 支 援	ほいくじょう しせつ ほうちん しゅうだんせいかつ てきおう せんもんてき しえん おこな 保 育 所 等 の 施 設 を 訪 問 し、集 団 生 活 へ の 適 応 の た め の 専 門 的 な 支 援 を 行 い ます。



問21 障害福祉サービス等の利用状況についてお聞きします。あなたは現在、これらの障害福祉サービスを利用していますか。（１つだけ○）

1. 利用している 2. 利用していない ⇒問23 へ

問22 問21で「1. 利用している」に○をつけた方にお聞きします。

問22-1 どのようなサービスを利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

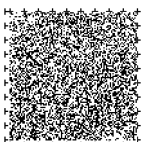
〈訪問系サービス〉 1. 居宅介護（ホームヘルプ） 2. 重度訪問介護 3. 同行援護 4. 行動援護 5. 重度障害者等包括支援		
〈日中活動系サービス〉 6. 生活介護 7. 自立訓練（機能訓練） 10. 就労移行支援 8. 自立訓練（生活訓練） 9. 就労選択支援 13. 療養介護 11. 就労継続支援（A型・B型） 12. 就労定着支援 14. 短期入所（ショートステイ）		
〈居住系サービス〉 15. 自立生活援助 16. 共同生活援助（グループホーム） 17. 施設入所支援		
〈障がいのある児童が利用できるサービス〉 18. 児童発達支援 19. 放課後等デイサービス 20. 保育所等訪問支援 21. その他（ ）		

問22-2 そのサービスに満足していますか。（１つだけ○）

1. 満足している 2. どちらかといえば満足している ⇒問22-4 へ
3. どちらでもない
4. どちらかといえば不満である 5. 不満である

問22-3 問22-2で「4. どちらかといえば不満である」、「5. 不満である」に○をつけた方にお聞きします。何に対して不満と正在いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用者負担が大きい 2. ヘルパーなど、事業者の質が悪い
3. 利用できる量（時間）が少ない 4. 期待していたサービス内容でなかった
5. その他（ ）



問22-4 障害福祉サービスを利用するにあたっては、サービス等利用計画の作成が必要になります。あなたは、どのようにサービス等利用計画を作成していますか。（1つだけ○）

1. 相談支援専門員に作成してもらっている
2. 以前は、自分で作成（セルフプラン）していたが、現在は相談支援専門員に作成してもらっている
3. 自分で作成している（セルフプラン）
4. わからない

問22-5 あなたは、今後、どのようにサービス等利用計画を作成したいですか。（1つだけ○）

1. 自分で作成したい
2. 相談支援専門員に作成してもらいたい
3. わからない

⇒問24へ

問23 問21で「2. 利用していない」に○をつけた方にお聞きします。その理由はなんですか。

（1つだけ○）

1. 制度を知らなかったから

2. 利用を希望したが利用できなかったから ⇒ 利用できなかった理由：

3. 利用する必要がないから

4. その他（ ）

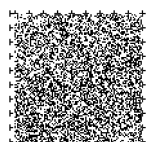
問24 障害福祉サービス等の利用意向についてお聞きします。あなたは、今後（おおむね3年以内に）、障害福祉サービス等を利用したいですか。（1つだけ○）

1. 利用したいと思う

2. 利用しないと思う

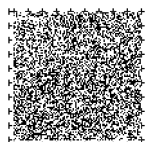
3. わからない

⇒問26へ



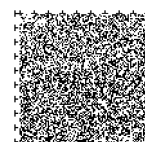
問25 問24 で「1. 利用したいと思う」に○をつけた方にお聞きします。どのようなサービスを利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

ほうもんけい 〈訪問系サービス〉		
1. 居宅介護 (ホームヘルプ)	2. 重度訪問介護	3. 同行援護
4. 行動援護	5. 重度障害者等包括支援	
にっちゅうかつどうけい 〈日中活動系サービス〉		
6. 生活介護	7. 自立訓練 (機能訓練)	
8. 自立訓練 (生活訓練)	9. 就労選択支援	10. 就労移行支援
11. 就労継続支援 (A型・B型)	12. 就労定着支援	
13. 療養介護	14. 短期入所 (ショートステイ)	
きょじゅうけい 〈居住系サービス〉		
15. 自立生活援助	16. 共同生活援助 (グループホーム)	
17. 施設入所支援		
しょう じどう りよう 〈障がいのある児童が利用できるサービス〉		
18. 児童発達支援	19. 放課後等デイサービス	20. 保育所等訪問支援
21. その他 ()		



問26 あなたは、今後、障 害福祉サービスをもっと利用しやすくするためには、どうしたらよい
とおもいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用するための申込みを簡単にするなど、早く手続きができるようにして欲しい
2. 利用するための申込みや、利用ができるように契約することを手伝って欲しい
3. 市役所や福祉サービスの事業所へ出かけなくても、訪問などによって、利用するための相談や申込み手続きができるようにして欲しい
4. 利用したときに支払うお金を安くして欲しい
5. 自分の知られたくないことを福祉サービス事業所が知ったときは、他人に知られないようにして欲しい
6. 利用できるサービスの量を、もっと増やして欲しい
7. 朝早くや、夜遅く、休みの日にも、福祉サービスが利用できるようにして欲しい
8. 決った時間以外に急なときでも、福祉サービスが利用できるようにして欲しい
9. 福祉サービスの事業所（サービスに関わる職員）に対して、自分たちの気持ちをよくわかって、親切に支援してくれるよう研修をして欲しい
10. 福祉サービスの事業所を増やして欲しい
11. どんなサービスがあるのか周知してほしい
12. その他（ ）
13. 特にない



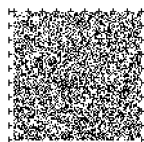
問27 ^{ほかに}その他の福祉サービスについてお聞きします。これから、または今後も、あなたが利用した^{りよう}い福祉サービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{そうだん}相談支援事業 (福祉サービスを利用したいときに相談したり、困ったときに支援を受けることができるサービスです。)
2. ^{せいねんこうけんせいど}成年後見制度利用支援事業 (家族や親戚のいない知的障がい者または精神障がい者の財産管理や契約などを支援する制度の利用について、支援を受けることができるサービスです。)
3. ^{しえんじぎょう}コミュニケーション支援事業 (耳に障がいのある人に、手話通訳者や、他の人の話やまわりの音を文字にしてわかるようにする要約筆記者を派遣したり、目に障がいがある人に、読み書きのサービスを提供したりするなど、互いの意思が伝わるようにするサービスです。)
4. ^{にちじょうせいかつようぐ}日常生活用具給付 (障がいのある人が、特殊マット・入浴補助用具など毎日の暮らしの手助けに必要な用具の代金の助成を受けることができるサービスです。)
5. ^{いどうしえんじぎょう}移動支援事業 (単独で外出することが困難な障がい者が社会生活上不可欠な外出及び余暇活動などの社会参加をする際に、ヘルパーが付き添い、移動の支援を受けることができるサービスです。)
6. ^{ちいきかつどうしえん}地域活動支援センター事業 (自分の趣味を活かした活動や、ものづくりの活動ができる機会、社会との交流の場の提供などを受けたりすることができるサービスです。)
7. ^{ほうもんにゆうよく}訪問入浴サービス (身体障がいがある人が、家のお風呂に入ることができない場合に、お風呂を家に運んできてもらい、お風呂に入る手助けを受けることができるサービスです。)
8. ^{にちちゅういちじしえんじぎょう}日中一時支援事業 (障がいのある人を日常的に介護している家族の一時的な休息などを目的に、障がいのある人に活動の場を提供し、見守りや日常的な訓練、その他の支援を受けることができるサービスです。また、医療行為の必要な重度障がい児を対象に、医療機関での見守りやその他の支援を受けられるサービスです。)
9. その他 ()
10. 特にない

◆お仕事について、お聞きします。⇒保護者の方は問35へ

問28 ^{げんざい}現在の就労状況についてお聞きします。あなたは、現在、仕事をしていますか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1. ^{しごと} 仕事をしている | 2. ^{しごと} 仕事をしていない ⇒問30へ |
|---------------------------|----------------------------------|



問29 問28で「1. 仕事をしている」に○をつけた方にお聞きします。

問29-1 どのような仕事をしていますか。(1つだけ○)

1. 会社などに勤めている (正社員)
2. 会社などに勤めている (パート、アルバイト、派遣社員、契約社員)
3. 自営業
4. 家の仕事 (家業) の手伝い
5. 家で内職
6. 福祉サービス事業所 (就労継続支援など) で働いている
7. その他 ()

問29-2 その仕事をどのようにして見つけましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 職業安定所 (ハローワーク) の紹介
2. 家族、友人、知人の紹介
3. 学校の紹介
4. 福祉サービス事業所 (就労継続支援など) の紹介
5. 障害者相談支援事業所の紹介
6. 市役所や保健所の紹介
7. 病院の紹介
8. 自分で探した
9. その他 ()

問29-3 現在の職場について不安や不満はありますか。(あてはまるものすべてに○)

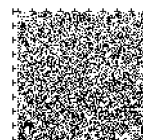
1. 職場の施設・設備に支障がある
2. 通勤に支障がある
3. 障がいや病気の状況に適さない
4. 技術が活かさない
5. 人間関係が良くない
6. 将来性がない
7. 収入が少ない
8. 労働時間が長い
9. 障がいに対する配慮や意識が低い
10. 職場の身分が不安定である
11. その他 ()
12. 不安や不満はない

⇒問31へ

問30 問28で「2. 仕事をしていない」に○をつけた方にお聞きします。昼間、主にどのように過

ごされていますか。(1つだけ○)

1. 学校に通っている
2. 家事を手伝っている
3. 就職活動・職業訓練を受けている
4. デイサービス・デイケアに通っている
5. 福祉施設で過ごしている
6. 病院に入院している
7. 自宅で療養している
8. その他 ()



問31 今後の就労意向についてお聞きします。あなたは、将来、または今後も働きたいですか。

(1つだけ○)

1. 働きたい 2. 働きたくない ⇒問33へ

問32 問31で「1. 働きたい」に○をつけた方にお聞きします。そのためには何が必要ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- 働くための指導や訓練の場を増やすこと
- 障がいのことを理解する会社などがあること
- 障がいに配慮した職場環境が整っていること
- 職場の人たちが障がいのことを理解すること
- 職場内で相談できる人がいること
- 通勤する方法があること
- 仕事や職場に慣れるまで、付き添って助けてくれる人がいること
- 就職した後も、困ったときに助けてもらえること
- 職場以外での毎日の生活で、困ったときに助けてもらえること
- 障がい者の就労について、積極的に進める会社や地域がひろがること
- その他 ()
- 特にない

⇒問34へ

問33 問31で「2. 働きたくない」に○をつけた方にお聞きします。その理由は何ですか。

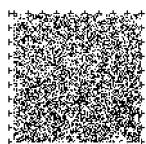
(あてはまるものすべてに○)

- 今の昼間の過ごし方に満足しているから
- 働くことに自信がないから
- 通勤できないから
- 家族などまわりの人に反対されているから
- 希望する仕事がないから
- 自分に合う仕事が見つからないから
- 障がいのことを理解してくれる会社などがないから
- 高齢のため働くことができないから
- 障がいのため働くことができないから
- その他 ()

すべての方にお聞きします。

問34 今後、希望する働き方はどれですか。(1つだけ○)

- 現状のままでよい
- 就職し、フルタイムで働きたい
- 週3～4日か、または半日勤務などの短時間勤務であれば働きたい
- 転職したい
- 自営の仕事を手伝いたい
- 働きたいとは思わない
- その他 ()



がいしゅつじょうきょう
◆外出状況について、お聞きします。

問35 あなたの外出（通勤や通学も含む）回数はどのくらいですか。（1つだけ○）

1. ほぼ毎日 2. 週に数回 3. 月に数回 4. ほとんど外出しない

問36 あなたが外出する時に利用する主な移動手段は何ですか。（3つまで○）

1. 自家用車（自ラ運転） 2. 自家用車（乗せてもらう） 3. 徒歩
4. バス 5. ききょうバス※ 6. タクシー
7. 福祉タクシー 8. 自転車 9. 電車
10. 車いす 11. その他（ ）

※ききょうバス…多治見市が委託して運行しているコミュニティバス。100円または200円で乗車できる。

問37 あなたが外出するうえで、主に困ることは何ですか。（3つまで○）

1. 公共交通機関が少ない（ない） 2. 列車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い 4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）
6. 介助者が確保できない 7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる 9. 発作など突然の体調の変化
10. 困った時にどうすればいいのかわからない
11. その他（ ）

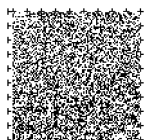
問38 移動支援事業についてお聞きします。あなたは、移動支援事業を利用したことがありますか。（1つだけ○）

1. 利用したことがある 2. 利用したことがない ⇒問40へ

問39 問38で「1. 利用したことがある」に○をつけた方にお聞きします。

問39-1 あなたは、今の移動支援事業に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している ⇒問41へ
3. どちらでもない
4. どちらかといえば満足していない
5. 満足していない



問39-2 問39-1で「4. どちらかといえば満足していない」、「5. 満足していない」に○をつけた方にお聞きします。何に対して不満とっていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 利用者負担が大きい | 2. ヘルパーの質が悪い |
| 3. 利用できる量(時間)が少ない | 4. 依頼しても拒否されることが多い |
| 5. 期待していたサービス内容でなかった | |
| 6. その他() | |

⇒問41へ

問40 問38で「2. 利用したことがない」に○をつけた方にお聞きします。利用したことがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 自分で外出できる | 2. 家族・知人と一緒に外出している |
| 3. 手続きの方法がわからない | 4. 時間や回数、利用の用途に限りがある |
| 5. 外出しない | 6. サービス自体を知らない |
| 7. その他() | |

◆災害対策について、お聞きします。

問41 指定避難所※は把握していますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 把握している | 2. 把握していない |
|-----------|------------|

※指定避難所…災害時に、被災者等が一定期間避難生活をする施設。

福祉避難所は指定避難所とは異なります。

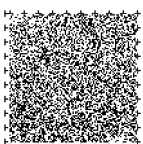
福祉避難所…災害時に、指定避難所等での生活が困難な人が使用する避難所。指定避難所での長期生活を余儀なくされている方の中で、特別な配慮が必要な方に提供するもの。

問42 災害時の支援者についてお聞きします。大雨や台風、地震など、災害が起こった場合、あなたを避難場所へ誘導するなど、安全の確保について頼れる人が身近にいますか。(1つだけ○)

- | | | |
|------------|-----------|----------|
| 1. 日中のみいる | 2. 夜間のみいる | 3. いつもいる |
| 4. 必要だがいない | 5. 必要ない | ⇒問44へ |

問43 問42で「1. 日中のみいる」、「2. 夜間のみいる」、「3. いつもいる」に○をつけた方にお聞きします。それはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 同居の家族 | 2. 同居以外の家族・親族 | 3. 友人・知人 |
| 4. 福祉サービス事業者 | 5. 近所の人 | 6. 職場の上司・同僚 |
| 7. その他() | | |



問44 災害が発生した際に（または、災害発生に備えて）必要と思うことは何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 災害発生予測や被害状況などについての情報提供	
2. 地域の人（民生委員や福祉サービス事業者を含む）と連携した救助体制の整備	
3. 災害発生後の安否の確認	4. 障がいの特性に応じた避難所生活の確保
5. 被災後の心のケア	6. その他（ ）

問45 災害が発生した際の備蓄品として用意しているものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 飲料水（ ）※	2. 非常食（ご飯、ビスケットなど）
3. 救急用品（絆創膏、消毒液、常備薬など）	4. 簡易トイレ
5. 毛布	6. ラジオ
8. その他（ ）	9. 特に用意していない

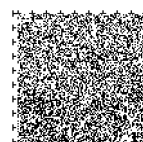
※一人1日3リットルが目安

◆社会参加について、お聞きします。

問46 この1か月にどのような社会参加をしましたか。また、今後どのような社会参加をしたいですか。（○はいくつでも）

それぞれに○をつけてください

区 分	直近1か月にしたこと	今後したいこと
1. スポーツ	1	1
2. 趣味などの文化・芸術活動	2	2
3. 旅行	3	3
4. 買い物（日常の買い物を含む）	4	4
5. ボランティア活動	5	5
6. 障がい者団体の活動	6	6
7. 講座や講演会などへの参加	7	7
8. 地域の行事や祭り、学校・職場の行事	8	8
9. インターネットやSNSなどでの交流	9	9
10. 家族・友人・知人との交流	10	10
11. その他（ ）	11	11



◆ 障がいや障がいのある方等への理解などについて、お聞きします。

問47 あなた(または保護者の方)は、いままでに、障がいがあるために虐待や差別を受けたり、いやな思いをしたりしたことがありますか。(1つだけ○)

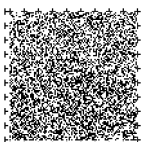
1. ある → 差し支えなければ、それはどのようなことかお書きください。

2. ない

問48 あなたは、どのような場面で障がいのある方等への配慮が不足していると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 職場において | 2. 公共交通機関を利用するとき |
| 3. 買い物や飲食店、娯楽施設などを利用するとき | |
| 4. 市役所や公共施設を利用するとき | 5. 病院などの医療機関において |
| 6. 福祉サービスを受けるとき | 7. 学校・教育現場において |
| 8. 家などを借りるとき | 9. 銀行などの金融機関において |
| 10. 地域の行事に参加するとき | 11. 情報を取得するとき |
| 12. その他 () | |
| 13. 配慮が不足していると感じたことはない ⇒ 問50 へ | |

問49 問48で「1.」～「12.」に○をつけた方にお聞きします。どのような配慮が必要だと思いますか。(自由記述)



問50 あなたは、成年後見制度※を知っていますか。(1つだけ○)

1. 知っている 2. 知らない

※成年後見制度…判断能力が十分でない方について、その財産を守り、支援していく制度。

問51 成年後見制度の利用意向についてお聞きします。現在、成年後見制度を利用していますか。

(1つだけ○)

1. 利用している 2. 利用に向けて手続きを進めている ⇒問53へ
3. 利用していない

問52 問51で「3. 利用していない」に○をつけた方にお聞きします。

問52-1 今後、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つだけ○)

1. 利用したい ⇒問53へ 2. 利用したくない

問52-2 問52-1で「2. 利用したくない」に○をつけた方にお聞きします。利用したくない理由は何ですか。(3つまで○)

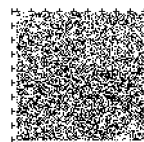
1. 必要性を感じない 2. 後見人でなくても家族がいる
3. 家族・親族や他人に財産などを任せることに不安がある
4. 家族・親族の信頼関係が崩れる恐れがある 5. 手続きが大変そう
6. どのときに利用していいかわからない 7. どこに相談したらよいかわからない
8. その他 () 9. 特に理由はない

問53 あなたはふだん近所の方とどの程度のおつきあいをしていますか。(1つだけ○)

1. 家を行き来するつきあい 2. 立ち話をする程度のつきあい
3. あいさつをする程度のつきあい 4. ほとんどつきあいはない

問54 ボランティアなどによる手助けについてお聞きします。地域の方やボランティアなどに手助けしてほしいと思いますか。(1つだけ○)

1. 手助けしてほしいと思う
2. 手助けしてほしいが、お願いできないと思う
3. 手助けしてほしいとは思わない ⇒問56へ



問55 問54で「1. 手助けしてほしいと思う」、「2. 手助けしてほしいが、お願いできないと思う」に○をつけた方にお聞きします。

問55-1 地域の方やボランティアなどに手助けしてほしいと思うことは何ですか。(2つまで○)

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1. 外出の送迎 | 2. 外出の付き添い |
| 3. 身の回りの介助(着替え、食事など) | |
| 4. 家事援助(掃除、ゴミ出し、洗濯、調理、育児など) | |
| 5. 催し物などの手伝い、介助 | 6. 急病等の緊急時の手助け |
| 7. 話し相手 | 8. その他() |

問55-2 問54で「2. 手助けしてほしいが、お願いできないと思う」に○をつけた方にお聞きします。その理由は何ですか。(1つだけ○)

- | | |
|------------------------------|------------------|
| 1. 手助けをしてくれる人がいない | |
| 2. ボランティアの方をお願いすることは申し訳なく感じる | |
| 3. どこに頼めばいいかわからない | 4. 専門的な知識があるのか心配 |
| 5. その他() | |

⇒問57へ

問56 問54で「3. 手助けしてほしいと思わない」に○をつけた方にお聞きします。その理由は何ですか。(1つだけ○)

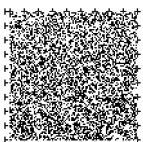
- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 家族に手助けしてもらえるから | 2. 手助けの必要がないから |
| 3. 知らない人と会うのは心配だから | 4. その他() |

問57 あなたは、日常的に次の情報通信機器を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|---------------|------------|
| 1. パソコン | 2. スマートフォン | 3. タブレット端末 |
| 4. 携帯電話(ガラケー) | 5. どれも利用していない | |

問58 あなたが利用するインターネットの機能はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|----------------------|
| 1. 電子メールやメッセージの送受信 | 2. ホームページの閲覧(情報収集含む) |
| 3. ホームページ・ブログの開設 | 4. SNSの利用 |
| 5. 動画投稿サイトの利用 | |
| 6. デジタルコンテンツの購入・取引(ゲーム・動画配信サービスなど) | |
| 7. 商品・サービスの購入・取引 | 8. 金融取引 |
| 9. その他() | 10. インターネットを利用していない |



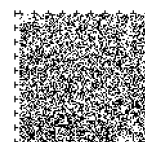
問59 多治見市では、「適切な支援のもと、障がい者が自らの意思に基づき社会参加、自己実現できるとともに、皆が元気で安心して暮らせるまち」を目指していますが、あなたは、現在の多治見市がこのような社会になっていると思いますか。（1つだけ○）

- | | | |
|-----------------|---------------|------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかといえば思わない | 5. 思わない | |

問60 「適切な支援のもと、障がい者が自らの意思に基づき社会参加、自己実現できるとともに、皆が元気で安心して暮らせるまち」を目指して、今後、多治見市がとくに力をいれるべきことはどのようなことと思いますか。（1から33の回答番号の中から5つまで○）

啓発活動	1. 障がいや障がい者への理解を促進するための啓発活動を進める 2. 人権教育や福祉教育を進める
生活支援	3. ホームヘルプサービスやショートステイなど在宅サービスを増やす 4. 同行援護・行動援護など外出できるよう支援する 5. 社会参加や社会活動を促進するため通所施設などの日中活動の場を増やす 6. グループホームなどの地域で生活する住まいの場を増やす 7. 福祉機器などの利用支援を進める 8. 施設や病院から地域生活への移行を進める 9. 障害福祉サービスの質を高め、供給体制を増やす 10. 障がい者の権利を守る権利擁護事業や、成年後見制度を円滑に利用できるよう成年後見制度利用支援事業を進める 11. 身近なところで生活に関する相談ができるよう相談支援窓口を増やす 12. 重度障がい者への対応を進める 13. 手帳制度の対象となっていない障がいへの対応を行う
保健・医療	14. 精神保健・精神医療を充実する 15. 障がいの原因となる疾病等の発生予防や早期発見のための支援を充実する 16. 医療現場・リハビリテーションを充実する 17. 保健・医療・福祉サービスの充実と、連携を強くする

次のページに続く⇒



きょういく・ りょういく・ がくしゅう 教育・療育・学習	18. いっしょう つう ばめん はったつ きょういく かん そうだん しえん 一生を通じて、それぞれの場面で発達や教育に関する相談ができるよう、支援 たいせい ととの 体制を整える 19. しょう そうきはっけん そうきりょういく かのう そうきりょういくたいせい ととの 障がいの早期発見、早期療育が可能となるよう早期療育体制を整える 20. しょう じょうきょう おう がくしゅうほうほう とくべつしえんきょういく じゅうじつ がっこうきょういく ば 障がいの状況に応じた学習方法や特別支援教育の充実など、学校教育の場 での工夫を進める 21. スポーツや文化芸術活動を推進する
せいかつかんきょう 生活環境	22. すいしん ひと りょう かんきょうせいび すす バリアフリーの推進など、すべての人が利用しやすい環境整備を進める 23. しえいじゅうたく じゅうたく かくほ みんかんじゅうたく にゅうきよしえん じゅうたく じゅうかんきょう 市営住宅における住宅の確保や、民間住宅への入居支援など住宅や住環境 の整備を進める 24. さいがいじ ひなん きゅうじょたいせい じゅうじつ ぼうさいたいさく すす 災害時の避難・救助体制の充実など防災対策を進める 25. ぼうはんたいせい きんきゅうつうほう せいび すす 防犯体制や緊急通報システムの整備を進める
こよう・ しゅうぎょう 雇用・就業	26. いっぱんきぎょう しゅうろう すす 一般企業などへの就労を進める 27. いっぱんきぎょう しゅうろう ごんなん しょう しゃ りょう しゅうろうけいぞくしえんじぎょうしよ 一般企業などへの就労が困難な障がい者が利用できる、就労継続支援事業所な どを増やす
じょうほう 情報・ コミュニケ ーション	28. しょう うむ じょうほう しゅとく じょうほう すす 障がいの有無にかかわらず情報が取得できるよう、情報のバリアフリーを進める 29. えんかつ しょう じょうきょう おう てきせつ しえん 円滑なコミュニケーションができるように、障がいの状況に応じた適切な支援 を充実する 30. こくさいこうりゅう きかい じゅうじつ 国際交流の機会を充実する
た その他	31. その他（ ） 32. 特にない 33. わからない

た じ み し しょう しゃしきく かん いけん ようぼうなど じゅう か
多治見市の障がい者施策に関するご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

きょうりよく

ご協力いただき、ありがとうございました。

